

教育民生常任委員会

6月15日・18日の2日間、陳情1件の審査、
所管の事務調査と現地審査を行いました。



子ども手当

住民生活課

次

代の社会を担う子ども
の健やかな育ちを応援
する制度として始まった。
所得制限はなく、子どもを
養育している人に、0歳か
ら中学校を卒業するまでの
子ども1人につき、月額1
万3000円支給するもの
である。
本町では、約378万円
でシステムを改め、6月末
までに約4490万円支給
している。

人づくり 地域づくり 教育委員会

先

進的な公民館活性化モ
デルとして、事業が認
められた。
その取り組みを実施して
いる市町村の公民館に、上
限20万円で県の補助100
%が支給されることとなった。
また、大山寺僧坊跡の現
地調査は、8月いっぱい
予定。3次元の測量図面を
作成し、今年度中に報告書
を完成させる予定である。

予防接種費 助成事業 保健課

保

健康生予防費、142
万5000円計上。子
どもの髄膜炎を予防するヒ
ブワクチンが高価なため、
任意接種をする人の負担軽
減を目的としたもの。
かかりつけの小児科医で
の接種を想定。後払いとなる。

高齢者の 在宅生活支援 福祉介護課

外

出支援事業は4月から、
運営主体が社会福祉協
議会から町へ変更となった。
運転手がヘルパーでなくて
もよくなる。
受け入れ体制の充実が図
られている。
緊急通報システムは、22
年1月から3月にかけてシ
ステムを更新。
火災警報器がセットとなり、
通報は警備会社に行き、近
所の協力者と警備員が必要
に応じて急行するシステム。
6月現在の利用者は、93人
となっている。

